

貿易環境・構造の変化とビジネス・イノベーション

【講演の要約】

わが国の貿易は拡大を続けている。こう記述すると安直で、単純な話となるが、海を越えた本支店内や親子企業間の海外移送に変わった。当然、決済やリスクマネジメントも大きく変化した。旧来の「貿易実務」は激減した。オフショア一辺倒から円安などによるリショア志向が醸成され、ポストコロナ禍も併せてDX化の必要にも迫られている。縮小する日本のマーケットや人材の枯渇時代を迎えて、「失われた30年」を取り戻す事から、次代を考えたビジネス・イノベーションを行う時代となっている。

本講演では、持続可能なビジネス・プロセス・リエンジニアリングについて、一緒に考える事としたい。

■開催概要

日時:2023年1月18日(水)14:00~15:30

開催形式:会場(神戸メリケンパークオリエンタルホテル瑞天)と

オンライン(Zoom ウェビナー)のハイブリッド形式

定員:会場60名、オンライン200名(先着順) ※いずれも神戸支部会員限定

参加費:無料

■講師

岐阜聖徳学園大学 大学院経済情報研究科(兼)地域・社会連携センター長 教授

日本貿易学会 会長 こうのきみひろ 河野公洋氏

《プロフィール》

1964年生 広島修道大学大学院商学研究科博士後期課程修了退学

1990年より広島にて教壇に 1995年神戸国際大学経済学部講師、助教授

他に佛教大学、大阪女学院短期大学、同志社女子大学、大阪学院大学、近畿大学、大阪経済法科大学などで講師

2005年岐阜聖徳学園大学経済情報学部准教授、教授 現在に至る。

《主な著書》

国際電子商取引の実際 東京経済情報出版 1999,単著

日本大百科全書(ニッポニカ:ナレッジジャパン)小学館 2020,分担執筆

貿易商務の手引 第2版 酒井書店 1998,編著

港湾経済研究—人物編 港湾経済研究 2021,編著

国際ビジネス用語事典 中央経済社 2021,編著

共著に、「FTA/EPAでビジネスはどう変わるか:メリットを活用する実務ガイド」東洋

経済新報社、「海と空の港大事典」成山堂書店、「国際ビジネスコミュニケーション

国際ビジネス分析の新しい視点」丸善、「国際商取引事典」中央経済社他多数

《所属学会》日本貿易学会、日本港湾経済学会